

池田 博一
榎本はじめ
大沢たかし
小池たくみ
椿 くにし
戸枝 大幸
永沼かつゆき

名取ひであき
前田ゆきお
山崎 満
やまだ加奈子
渡辺かつひろ
(50音順)

自
民
党
議
員
団

北 区 議 会 自 由 民 主 党 議 員 団

北区自民だより

北 区 議 会 報 告 平 成 2 8 年 秋 号 (第 6 2 号)

発行
北区議会自由民主党議員団
北区王子本町1-15-22
北区役所(3908)1111番(代)
議員団控室(内線)3011・3021
FAX(3905)7650番

Lib Dems
Liberal Democratic Party of Kitaku

「北区中期計画」の検討に入る (平成29年度から31年度)

「人が輝く まちが輝く 未来が輝く ふるさと北区」

最上位計画である北区基本構想が平成11年度(1999年)に策定され、平成27年度(2015年)には北区基本計画2015によって10か年の計画が示されました。

現在、平成29年度から31年度までの3か年の中期計画の検討に入っております。

改定にあたっての基本的な考え方は、基本計画2015を基本に、最重要課題である「地域のきずなづくり」「子育てファミリー層・若年層の定住化」と喫緊の課題である3つの優先課題(地震・水害、長生き一番、子育て一番)とともに、北区の魅力や新たな価値を創造していくため「まちづくりの一層の推進」「東京オリンピック・パラリンピックを見据えた北区の魅力発信」に積極的に取り組む方針です。

特に駅前開発、空き家対策、観光政策、創業支援、健康づくり、教育子育て支援など中心に、北区の成長戦略としての中期計画となるよう自由民主党議員団としても検討を進めてまいります。



新年度予算に各種団体の要望を反映

平成28年8月31日から約2週間にわたり、区内の関係団体から平成29年度北区当初予算編成に関するヒアリングを行いました。いただきました要望を検証し、自由民主党議員団内でとりまとめ、年内にも区幹部職員と意見調整を行う予定です。

北区において「住めば、北区東京。」のブランドメッセージを発信して、地域産業の活性化、ファミリー層の定住化、地域のきずなづくりをはじめ、安心して安全なまちづくりを進めることで、区民の生命財産を守ることを我々の責務であると考えます。

来年度の予算編成を進めるに際しては、国・都の動向を十分に注視すると共に一層の情報収集に努め、国や都への積極的な働きかけを含め、迅速で適切な対応を強く望むものであります。

以下について特に留意するよう求めます。

・地域産業の活性化のため創業支援業や融資制度の活用改革を行うと共に、区内各種業者への公共事業発注増等に

よる雇用確保等を行うこと。

・人口減少社会となり都市間競争が激化する中、ファミリー層の定住化のため、少子化対策関連の政策を一層進めると共に、教育環境の充実を図ること。

・高齢化が進むなかで、医療・介護をはじめ地域と一体となり元気で安心して活躍できる環境整備に務めること。

・2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、道路整備・駅前開発はじめ本格化するまちづくりの一層の推進を図ること。

・社会問題となっている空き家対策を進め、安心して安全な活力あるまちづくりに務めること。

・「住めば、北区東京。」ブランドメッセージを発信して、観光協会設立と共に、北区のシティプロモーションをさらに充実させること。

・税の公平性を維持するため、さらなる行財政改革の推進に務めること。

老朽空家の売却土地の助成金増額

限度額：160万円 増額 500万円

北区は、老朽空家対策と防災まちづくりの一環として、老朽建築物を除却後、土地を区等に売却された場合、助成額の限度額を160万円から500万円に増額されます。

対象区域は次のとおり。

- ・志茂1～5丁目
- ・赤羽西1丁目の一部／赤羽西4丁目の一部／赤羽西5丁目の一部
- ・赤羽台2丁目の一部
- ・西ヶ原1丁目46の一部／西ヶ原3の65・66番
- ・上十条2丁目／十条仲原1～2丁目

区外からの陳情は審査除外に

自由民主議員団の提案で実現しました

北区議会に提出される陳情は、ここ数年、区外からの提出が増加傾向にあります。

こうした状況の中、北区民の付託を受けた北区議会として区民の意思を汲み取り、課題を深く掘り下げて議論し、区政に反映させていくことが重要です。これまで以上に区民の声に耳を傾け、慎重かつ丁寧に審査するためには、陳情の取扱いについて、これまでと異なる取り扱いを行う必要があります。

このため、自由民主党議員団は、「東京都北区議会会議規則の改正を提案し、区外からの陳情は委員会に付託しないことにした。賛成多数で可決されたものです。